

伊丹市ふるさと寄附の活用方法 (H29年度)

快適な歩行空間の確保を目指しています ＜機械式地下自転車駐車場の整備＞

「市長におまかせ」から活用しました

【概要】

JR伊丹駅周辺の放置自転車対策として、機械式地下自転車駐車場を整備し、快適な歩行空間の確保に向けた都市環境の整備を推進しています。



「日本一 安全・安心なまち」を目指しています ＜安全・安心見守りネットワークの充実＞

「市長におまかせ」から活用しました

【概要】

小学1年生を対象にまちなかミマモルメの無償化を実施するなど、こども達の安全・安心の確保を推進しています。



まちなぎわいづくりを推進しています 〈いたみ花火大会の開催〉

寄附金充当額:10,000千円

【概要】

毎年8月下旬に開催し、関西では夏の最後を彩る「いたみ花火大会」。約65,000人の来場があり、まちの活性化につなげています。

※大会の安定的な運営のため、毎年一定額を充当しています。



伊丹の特色を活かした教育を推進しています 〈全国高等学校なぎなた大会の開催〉

寄附金充当額:3,000千円

【概要】

伊丹には日本三大私設道場の1つである「修武館」があります。「なぎなた」の全国大会を開催し、伝統武道の継承とスポーツの振興を行っています。

※大会の安定的な運営のため、毎年一定額を充当しています。



その他、「支え合う福祉と健康づくり」「良質で豊かな環境づくり」などにも、みなさまの寄附を活用させていただきました。

ふるさと寄附にご協力いただきまして、誠にありがとうございました。